



84112-XMK-K1S0 FIT HYBRID WING SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開封後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式・製品色の確認を行って下さい。

【適合車種】 FIT HYBRID DAA-GP5・6 （Sパッケージ除く）

色記号	無限色	ホンダ色記号	色名
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	TS	NH823M	ティンテッドシルバー・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	MR	R81	ミラノ・レッド
	BT	B593M	ブリリアントスポーティブルー・メタリック
	LB	YR605M	ライトベージュ・メタリック
	AY	Y72P	アトラクティブロー・パール
	VS	B595P	ビビッドスカイブルー・パール
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	RS	NH821M	ルセブブラック・メタリック
	PX	NH875P	プレミアムホワイト・パールⅡ
	BX	B610M	ブルービーム・メタリック
	PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
	ZZ	—	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 商品業務課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

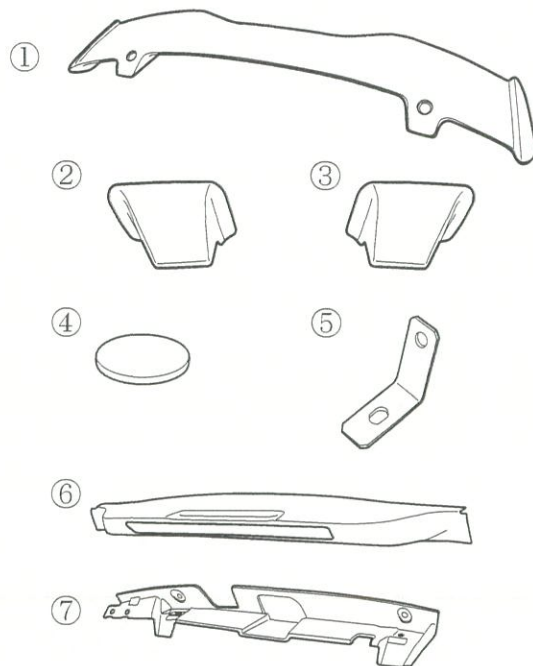
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. ウイング スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウイング スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ウイング スポイラー	1
②	ウイングカバー L	1
③	ウイングカバー R	1
④	キャップ	2
⑤	ステー	2
⑥	ストップランプカバー	1
⑦	ストップランプベース	1
⑧	パッキン 大	4
⑨	パッキン 小	2
⑩	キャップボルト M6×25mm	2
⑪	キャップボルト M6×15mm	4
⑫	ターンナット	2
⑬	平ワッシャー	2
⑭	ナット	2
⑮	ブラックアウトフィルム	3



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑯	パッキン 大	2
⑰	クッション	1



【必要工具】

- ・六角レンチ ・ラチェットレンチ 8mm、10mm ・ドライバー +
- ・ニッパー ・ドリルφ3、φ6、φ8、φ12 ・カッター ・ウエス ・水性ペン
- ・イソプロピルアルコール ・マスキングテープ ・タッチアップペイント

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

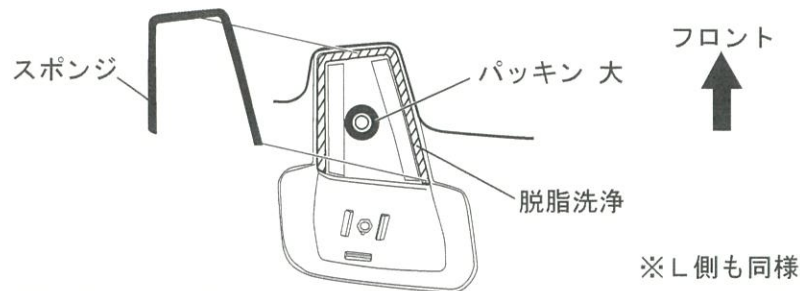
1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

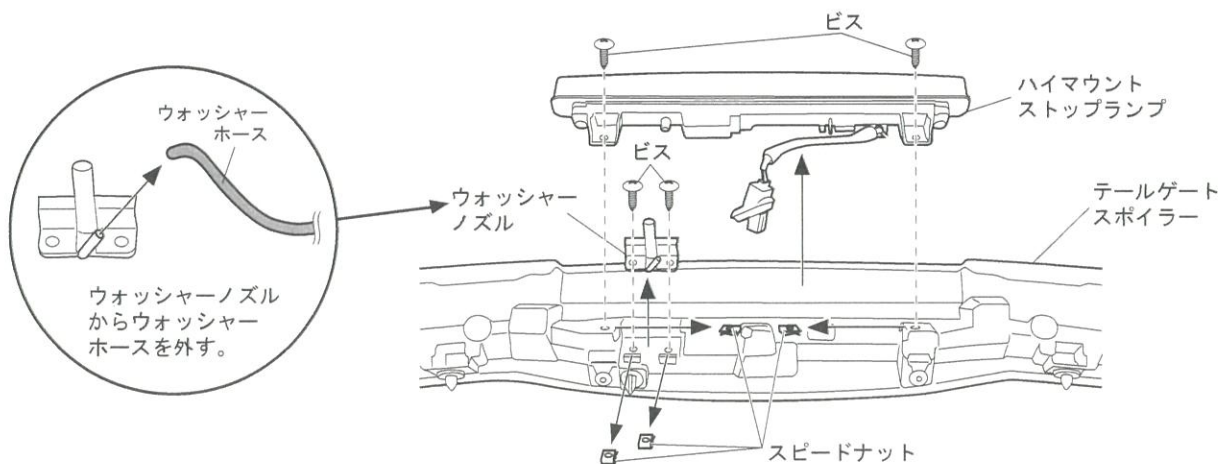
I. 取付準備

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

①未塗装品の場合は塗装後、ウイング スポイラー脚部裏面にスポンジおよび、パッキン 大を貼り付ける。（貼付け面を脱脂洗浄のこと）



②車両からテールゲート スポイラーを取り外す。更に取り外したテールゲート スポイラーからハイマウント ストップランプ、ウォッシャーノズルおよびタッピングビス4個、スピードナット4個を取り外す。（サービスマニュアル参照）
取り外したテール ゲート固定ボルト M5、ハイマウント ストップランプ、ウォッシャーノズル、タッピングビス、スピードナットは再利用する為、紛失や破損に注意すること。

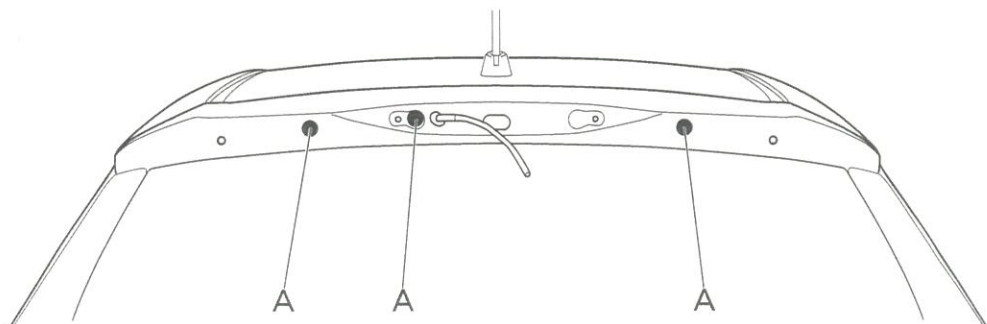


③テール ゲートの下図位置を脱脂洗浄し、ブラックアウトフィルム（A）を貼り付ける。

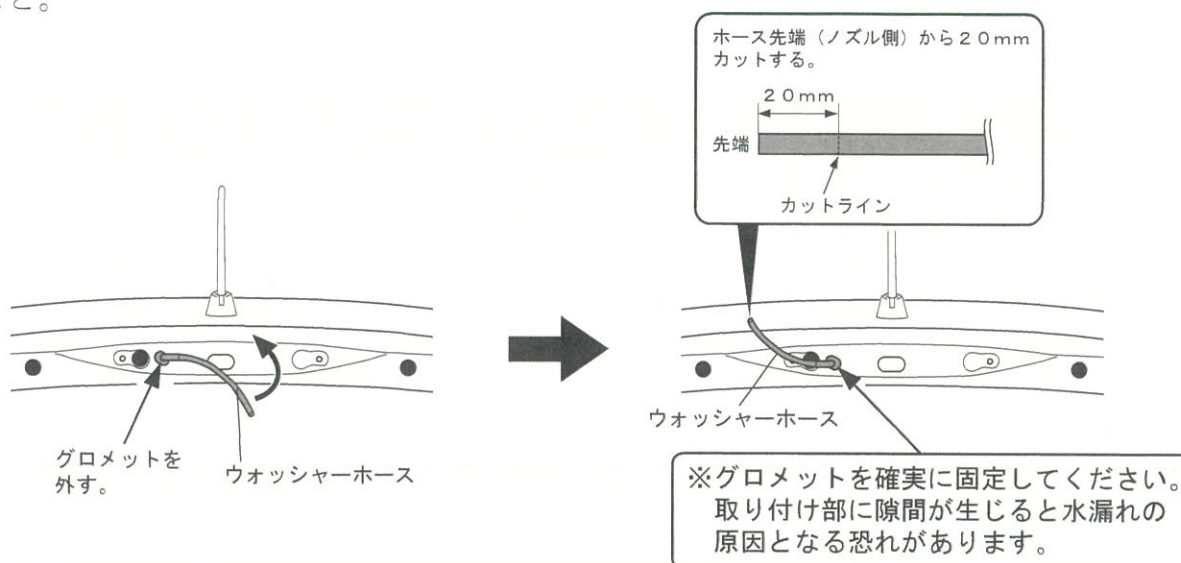
A (3)



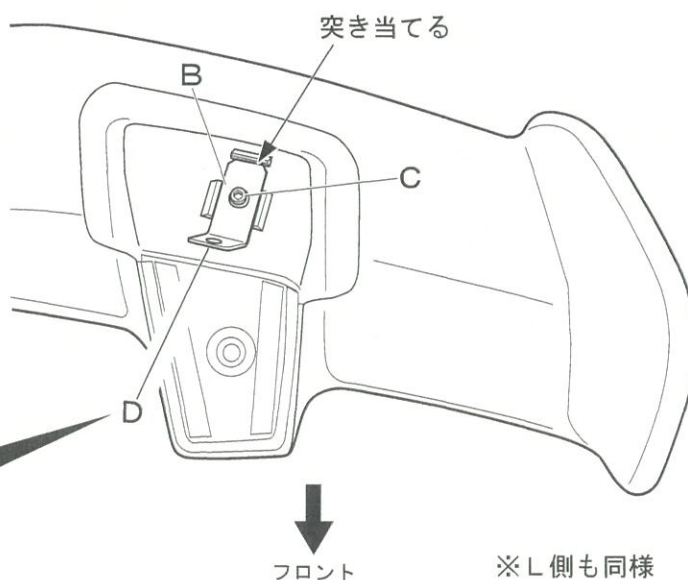
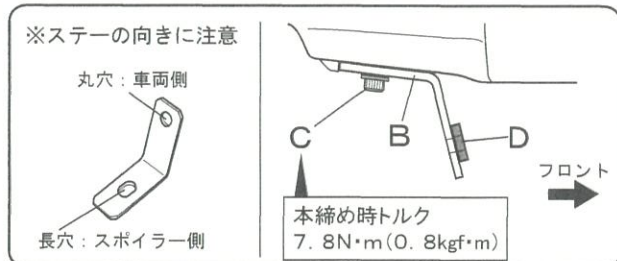
ブラックアウト
フィルム



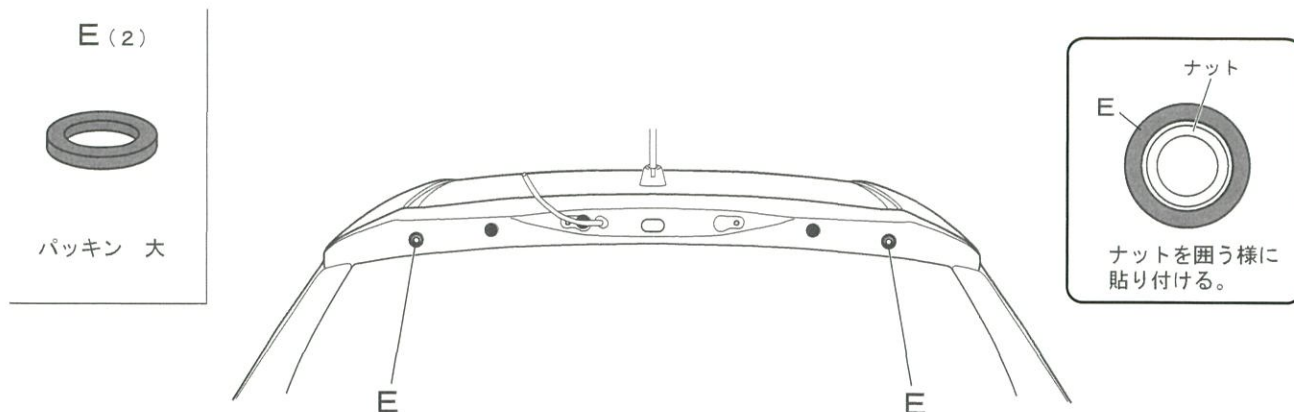
- ④ ウォッシャーホースをグロメット部から外し、ホース先端から20mmの位置でカットして上下逆向きに取り付ける。なお、取り付ける際にグロメットをテールゲートへ確実に固定すること。



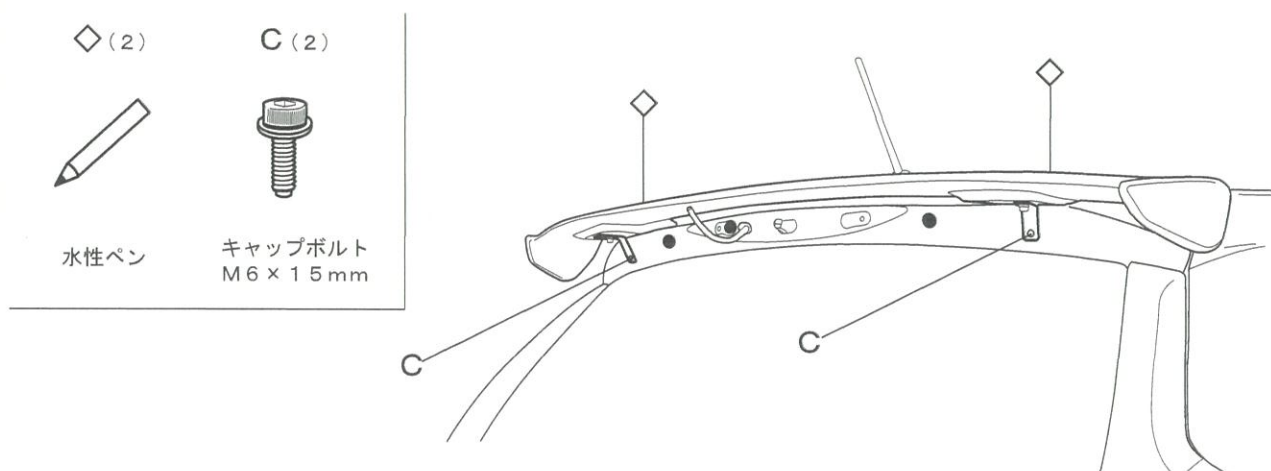
- ⑤ ウイングスポイラー脚部にステー（B）をキャップボルト（C）で取り付ける。更にステー（B）車両締結面の穴周囲を脱脂洗浄後、パッキン小（D）を貼る。



⑥テール ゲート後面のナット部周囲を脱脂洗淨後、パッキン 大 (E) を貼り付ける。

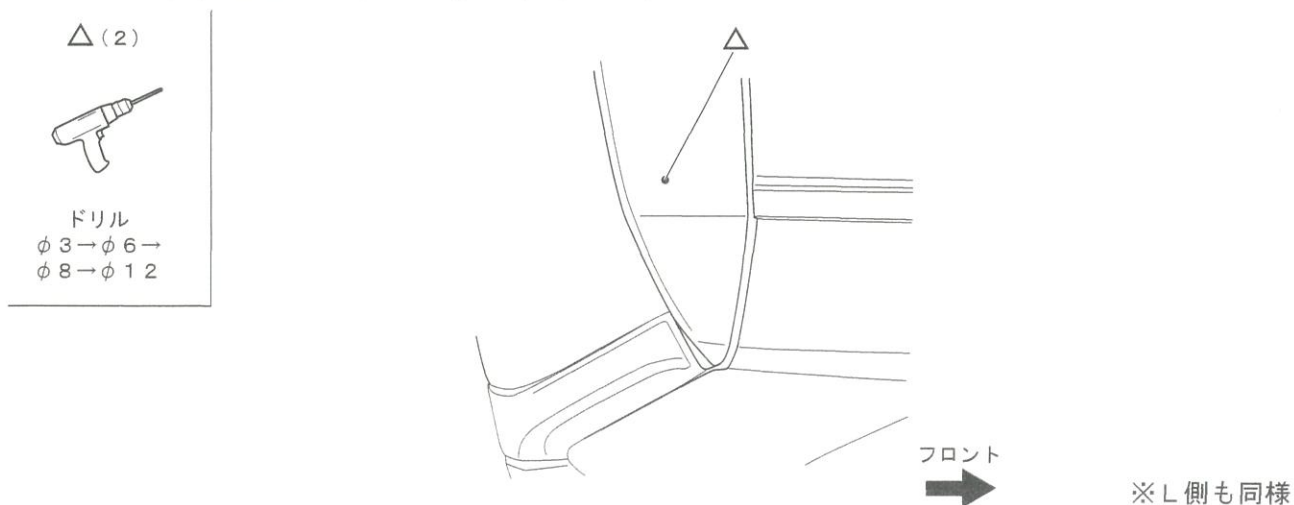


⑦ウイング スポイラーのステー後面側をキャップボルト (C) で仮固定し、ウイング スポイラー上面取り付け穴に合わせ、車両側に水性ペンで穴位置をマーキングする。

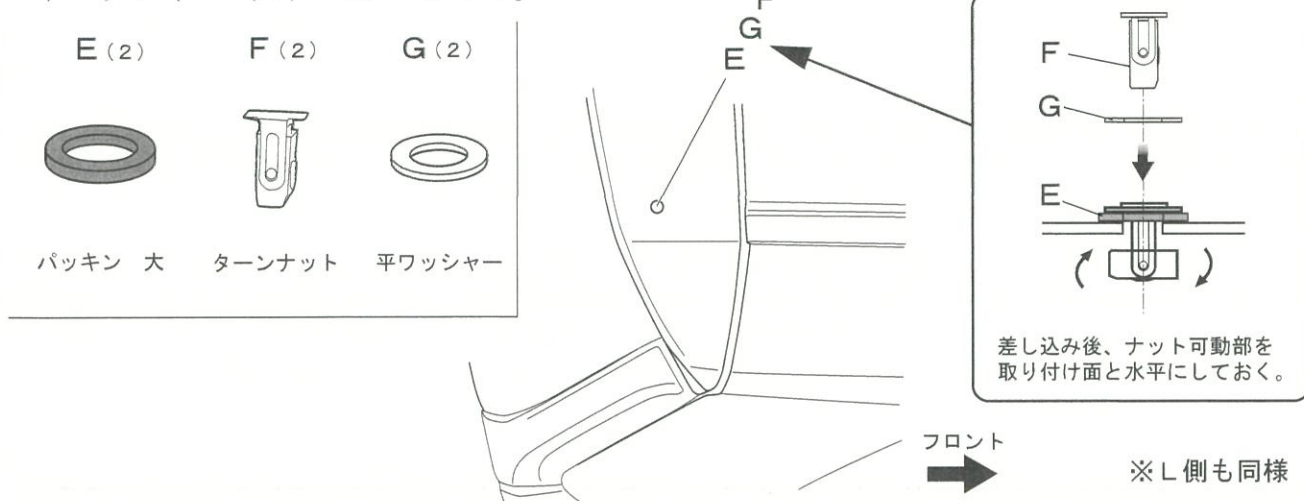


⑧マーキング後、ウイング スポイラーを車両から取り外す。

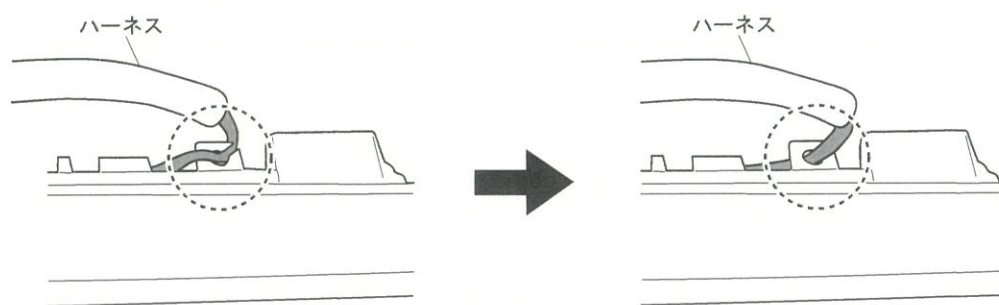
⑨マーキング位置にφ 12の穴をドリルで片側1ヶ所 (左右2ヶ所) あける。
(穴開け後、端末をタッチアップすること)



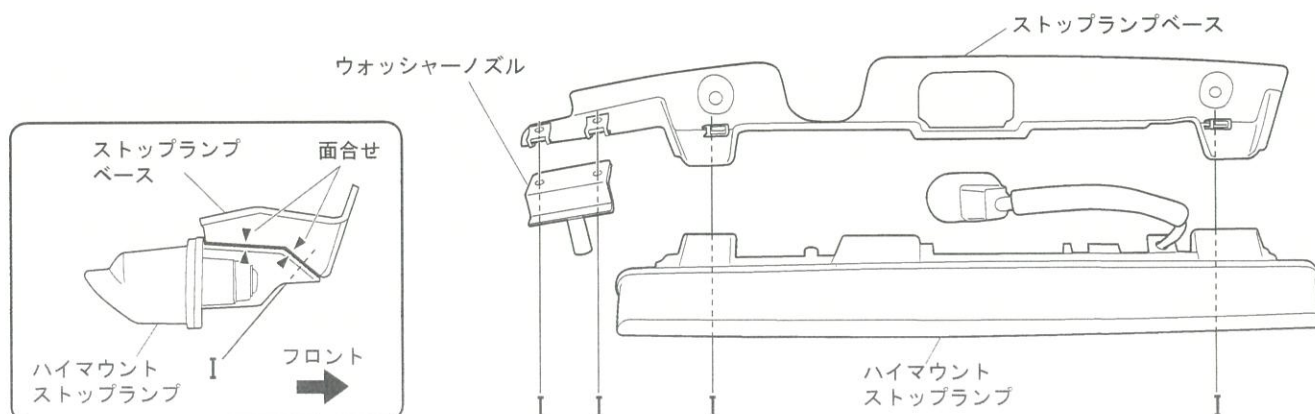
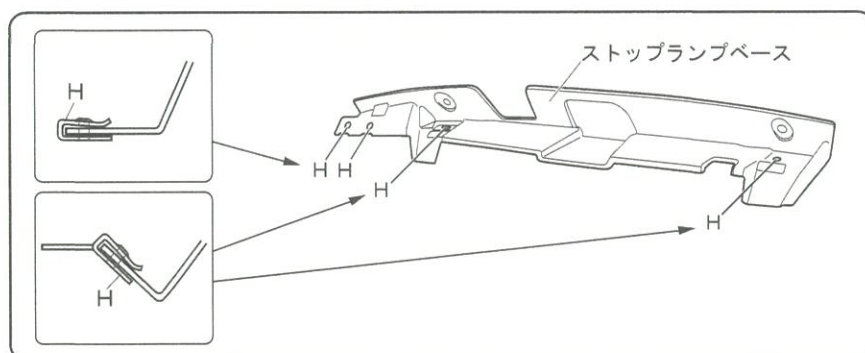
- ⑩車両テール ゲート穴周囲を脱脂洗浄後、パッキン 大 (E) を貼り、ターンナット (F)、平ワッシャー (G) を取り付ける。



- ⑪ハイマウント ストップランプのハーネスを下図の様に上下逆向きにする。



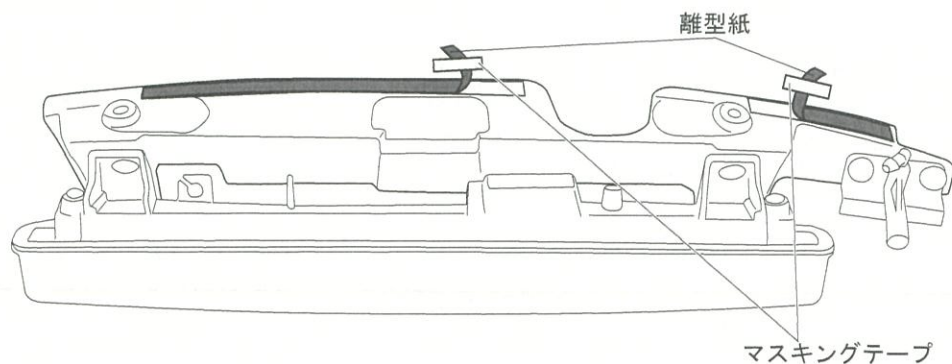
- ⑫ストップランプベースにスピードナット (H)、タッピングビス (I) を再利用してハイマウント ストップランプおよび、ウォッシャーノズルを取り付ける。



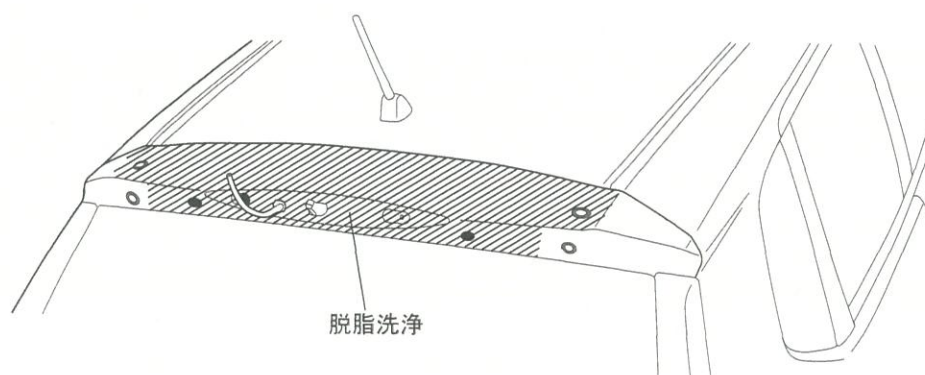
Ⅱ. ウイング スポイラーの取付

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

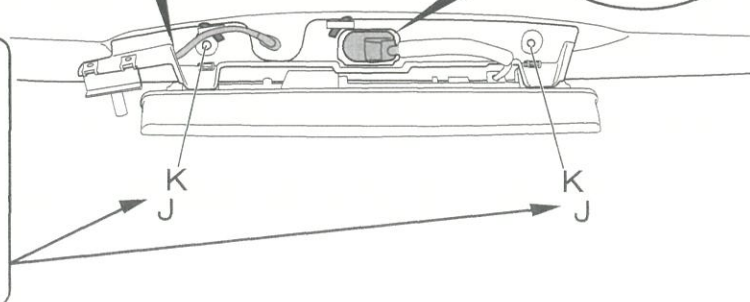
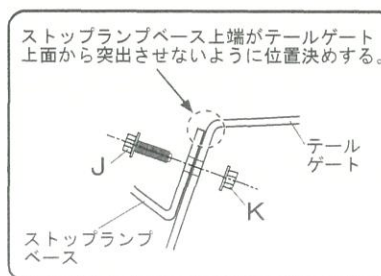
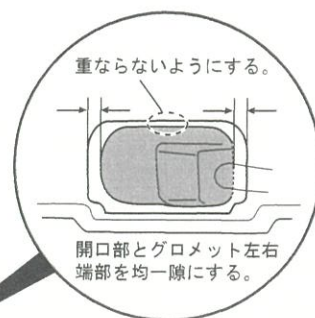
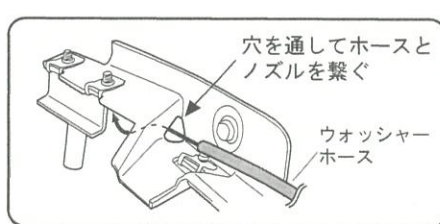
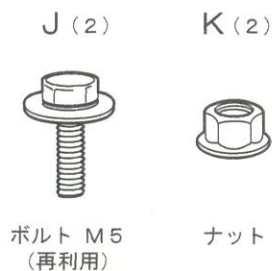
- ①ストップランプベースの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



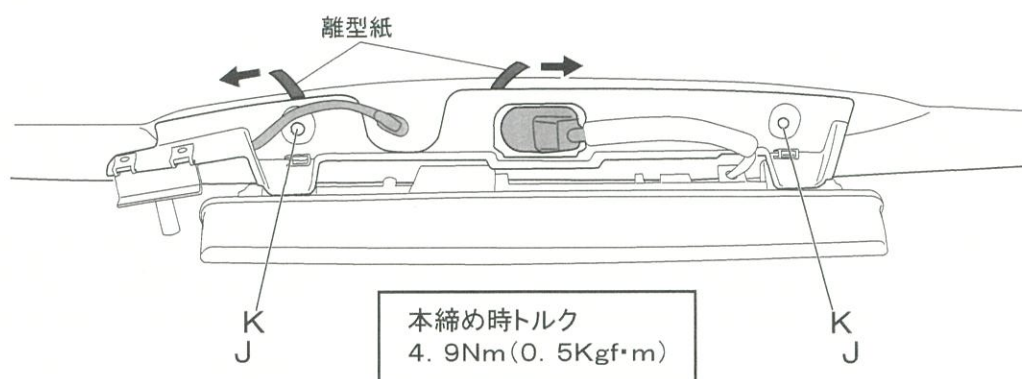
- ②テール ゲートの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



- ③ハイマウント ストップランプ ハーネスのカプラーを接続し、グロメットをテール ゲートの穴に確実に取り付けてからアッセンブリーしたストップランプベースをボルト M5 (J) とナット (K) で2ヶ所仮固定し位置決めする。



- ④ストップランプベースの取り付け位置を確認しながら、離型紙を矢印の方向に引き抜く様に剥がし圧着し、ボルト（J）、ナット（K）を本締めする。

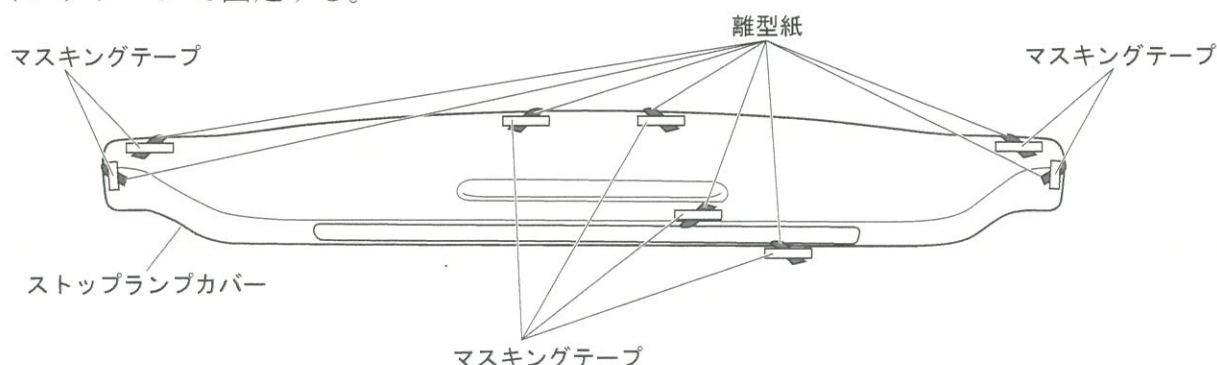


※両面テープの圧着は十分行うこと。

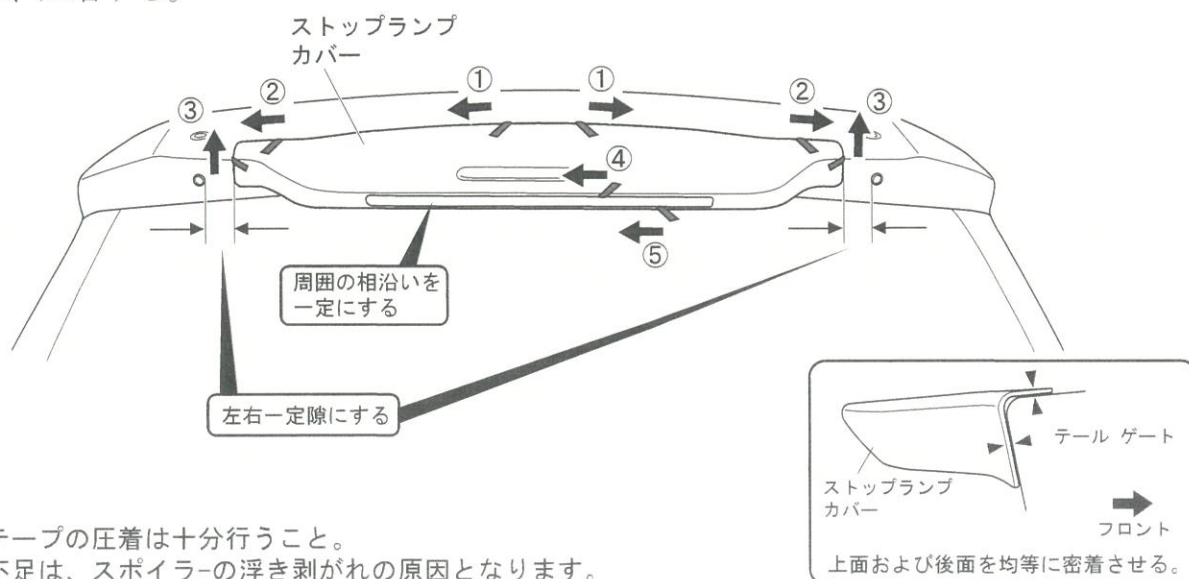
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

※取り付け後、ハイマウントストップランプの点灯およびウォッシャーが正常に作動することを確認してください。

- ⑤ストップランプカバーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



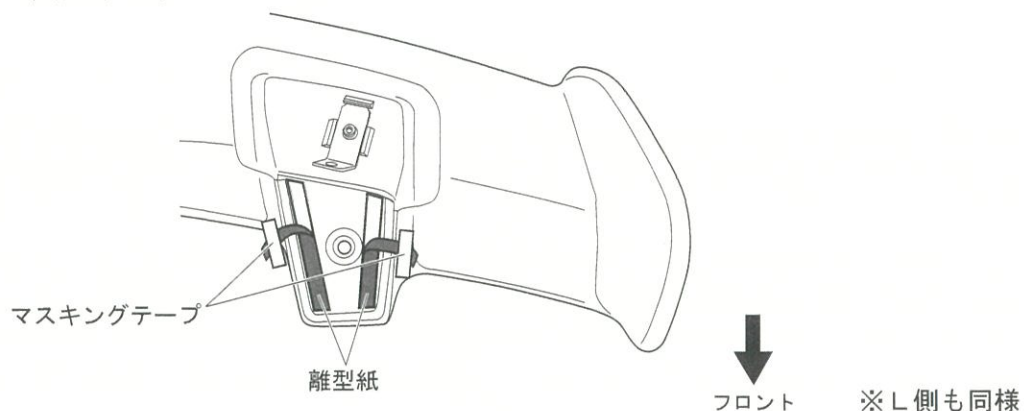
- ⑥ストップランプカバーをテールゲートに仮合せて下図のように位置決めする。ストップランプカバーを位置決めする際にハイマウントストップランプとカバー開口部の相合いが一定にならない場合は、ハイマウントストップランプを固定しているタッピングビス（I）を緩めて再調整する。位置を確認してから離型紙を下記順番で矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

- ⑦ウイング スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



- ⑧ウイング スポイラーを車両に乗せ、キャップボルト (C)、キャップボルト (L) で仮固定する。

※キャップボルトとターンナットが、確実にかみ合っている事を確認する。無理にねじ込むとターンナットが破損する恐れがあります。

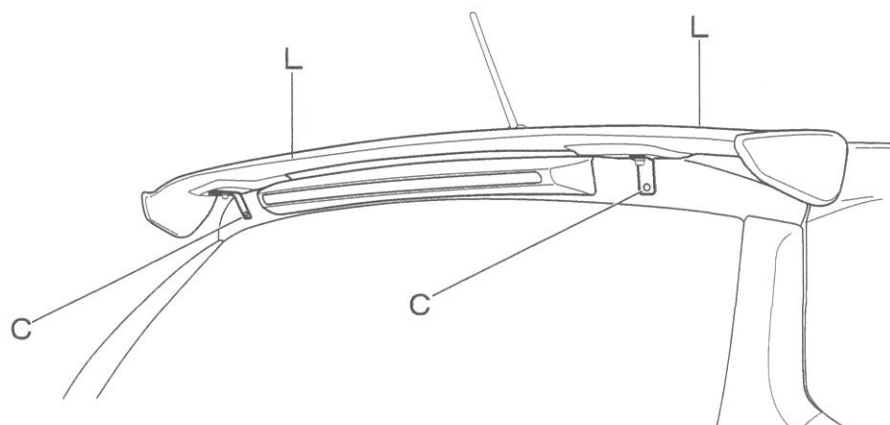
C (2)

L (2)



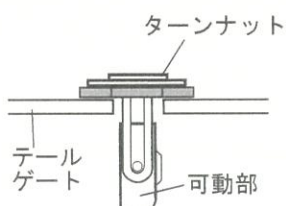
キャップボルト
M6 × 15mm

キャップボルト
M6 × 25mm

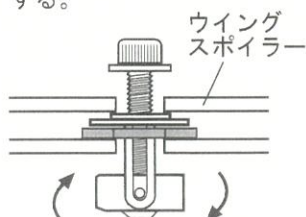


ターンナットの使い方

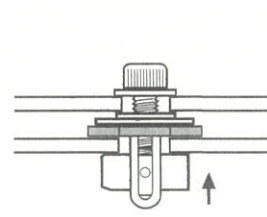
- ①可動部を立てたまま下穴に差し込む



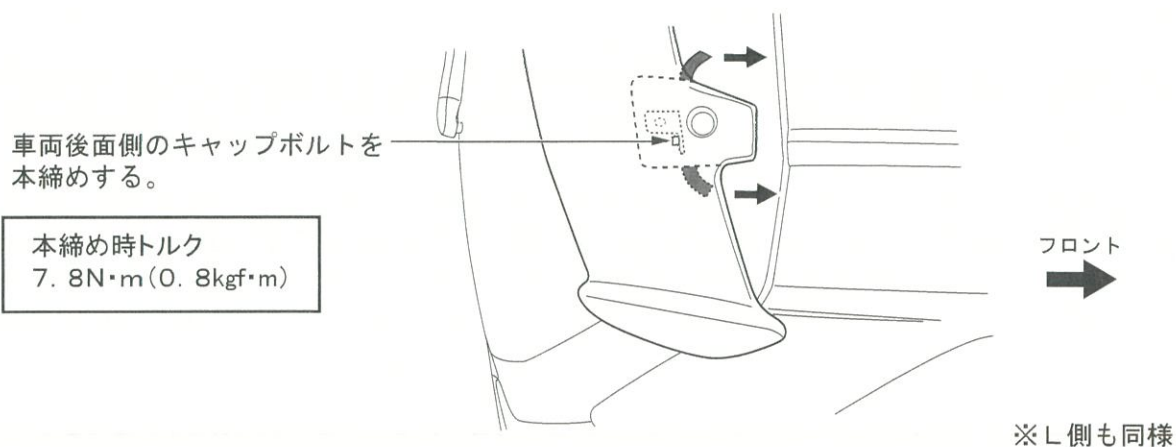
- ②ボルトをレンチで押しながら2～3回逆転させ、そのまま正転させてボルトを軽く固定する。



- ③ボルトを締め込むと可動部が引き込まれ締結される。



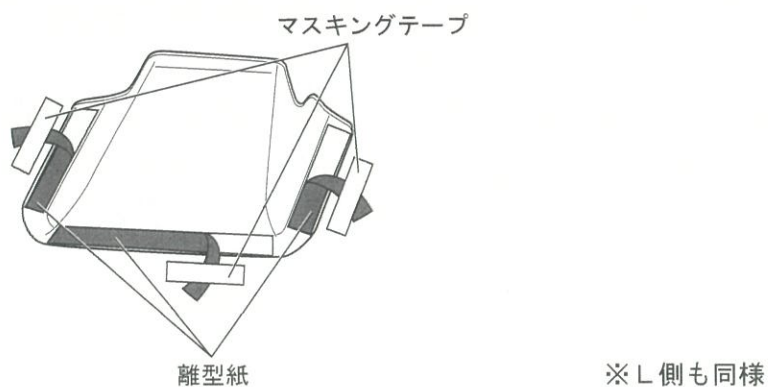
- ⑨ウイング スポイラーの取り付け位置を確認し、車両後面側のキャップボルトを本締めしてから離型紙を矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。



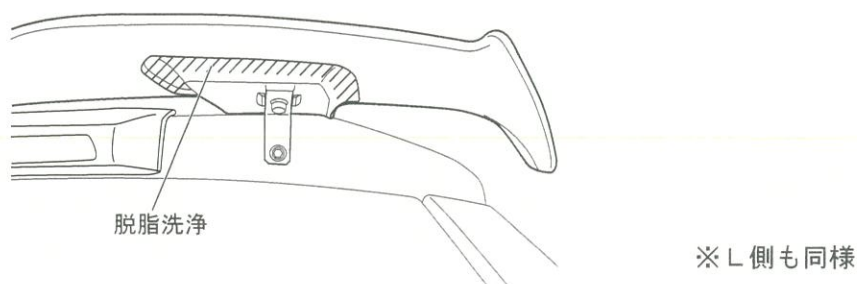
※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

- ⑩車両上面側のキャップボルトを7.8N・m(0.8kgf・m)で本締めする。

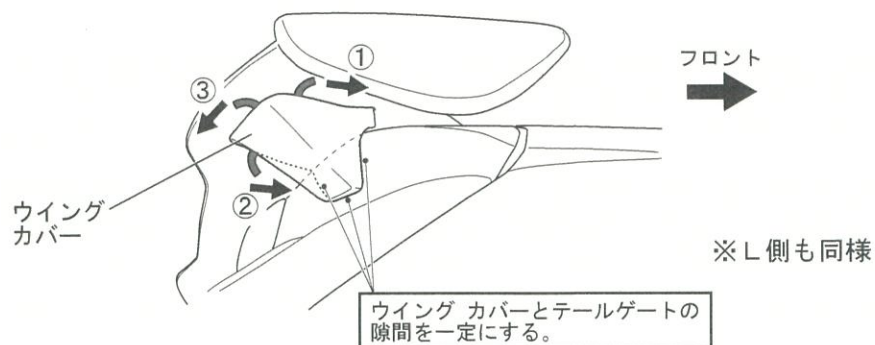
- ⑪ウイングカバーの離型紙を30mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



- ⑫ウイング スポイラーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

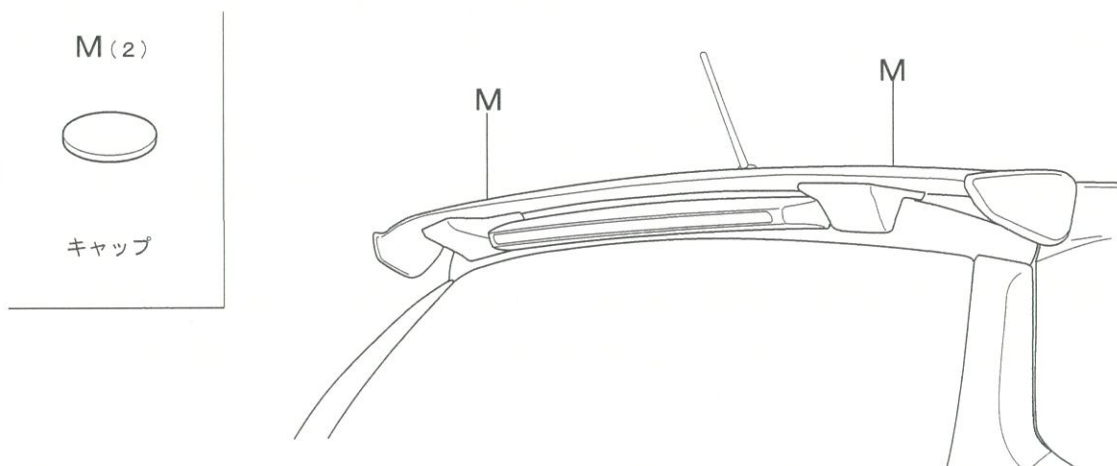


- ⑬ ウィングカバーとテールゲートの隙間が一定になるように位置決めし、離型紙を下記順番で矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

- ⑭ ウィング スポイラーのボルト穴部を脱脂洗浄し、キャップ (M) を貼り付ける



- ⑮ 穴あけ作業時に発生した切り粉の清掃を行う。
⑯ 各部の取付け状態および、ハイマウントストップランプが点灯するか確認する。